

山梨県美容生活衛生同業組合女性部

和の心を着付ける

ACTIVE KUMIAI

山梨県美容生活衛生同業組合女性部(山梨着付認定美容師会 中野豊子会長)は、中央会の「組合女性部活動事業」の助成を活用して、10月1日中巨摩郡昭和町「アビオ甲府」において研修会を開催した。

当日は、約300名の経営者や従業員等が出席し、認定着付師範の5名の先生方を招き、「和の心を着付ける」と題して行われた。

日本の民族衣装である「着物」だが、洋服の一般化によって着用する機会が減少している。

しかし、子供の成長を祝い「七五三」や「成人式」の行事など、和装を装う人も多い。特に、最近の「結婚式」では、白無垢が人気である。

そこで山梨着付認定美容師会は、着付に携わる美容師に文化の継承を含め着付技術の研鑽と維持・継承を目的に全国で初めて厚生労働省に認定された着付の検定制度を推進している。今回は、試験課題の披露や来年の成人式向けの新趣帯結び2作品の研修が行われた。また併せて、最新の結婚式の衣装やスタイルなどの提案も発表された。

是非一度、着付け技術はもとより、深い知識を備えた着物のトータルアドバイザーである認定着付師の「技」を着て、出かけてみませんか。



モダン和装を提案



あいさつをする中野豊子部長